

SSS'09 参加のためのガイダンス (Guidance for participating SSS'09)

昨年までと異なり、Web 上で論文を投稿していただくシステムにしましたので、その他のことも含めて手順の概略を説明します。

1. 論文情報の入力

論文のタイトル等が決まりましたら、[Submission of Extended Abstracts and Full Papers](#)のところをクリックし、さらに

To get Paper ID, you first need to input authors' information by clicking [HERE](#).

のところの [HERE](#) をクリックしてください。

Paper Information (for one paper)

SSS'09 Authors' information

と書かれたフォームが現れます。ここで、論文のタイトルや著者情報などを入力してください。

Application for young author's presentation award:と書かれた部分は、システム制御情報学会(ISCIE)奨励賞への応募の有無をお答えください。対象者の条件は、贈呈時(2010年5月)に30歳未満であるISCIE会員が対象です。(ただし、大学、公的研究機関関係者は29歳まで、それ以外(企業等)は35歳未満が対象となります。これを機会に、ご入会をお勧めします。SSS'09開催前である、11月はじめまでにご入会いただけないようであれば、対象から外れます。passwordは自分で決めて入力します。ここで入力されたものが登録されます。なお、本システムのパスワードは管理者が読むことができますので、重要な個人情報に使われている文字列のご使用はお避けください。register ボタンを押しますと、システムのデータベースに登録され、IDと入力されたパスワードを記載したメールが直ちに届くはずですが、メールが届かない場合は、入力されたメールアドレスが間違っている可能性がありますので、お手数ですが、登録をし直してください。また、再登録された場合には、secretaryまでメールで別途お知らせいただくと幸いです。

再度の登録にも関わらず自動メールが届かない場合は、システムのトラブル等が考えられますので、それ以上入力をせずに、メールか電話でsecretaryまでお知らせください。以上により発行されたIDとパスワードを使って、loginします。なお、IDは論文1つに1つ必要ですので、複数個の異なる論文を出される場合は、それぞれに対してIDを上記の方法で取得してください。また、その場合は、IDと、投稿される論文の対応をお間違えにならないよう、ご注意ください。

さて、いよいよ論文の投稿です。以下のフォーム

Enter your paper ID and password

Paper ID:

Password:

から login してください。

SSS'09 Paper Submission System(participant)

[Submit Extended Abstract and/or Full Papers](#)

[Status Check](#)

のような画面が現れます。

2. 投稿

投稿は、次の手順で行います。

- (1) 1（上記）で示した方法により論文や著者の情報を入れる
- (2) 7月末までに、extended abstract を Web 上で投稿する。上の画面の上段(Submit Extended Abstract and/or Full Papers)から入る。PDF ファイルをご準備ください。フォーマットは、CFPに記載されていますので、それに従ってご準備ください。
- (3) 8月末をめどに、簡単な査読をし、accept/reject のご連絡をする予定です。その場合に、修正のお勧め（お願い）をする場合があります。また、特にコメントがない場合も、extended abstract の改訂ができます。改訂された abstract は、同じく投稿サイトで Revised Extended Abstract としてご投稿ください。それを Extended abstract 集に入れます。この改訂可能な時間は半月ほどで短いので、ご注意ください。
- (4) 10月20日前後を advanced registration の締め切りとします(詳細は registration の項に示します)。それ以後は on site での受け付けのみとなります。ご了承ください。registration は、銀行振り込みを完了し、その旨ご通知いただいた時点でなされたものとします。当日受け付けも可能ではありますが、なるべく事前に registration をお願いします。特に、論文なしでの登録の方は、冊子印刷や banquet の人数把握の都合上、極力、事前登録をお願いいたします。
- (5) Full paper は必ずしも必要としませんが、SSS'08 の場合、ほとんどの論文で full paper もご投稿いただいています。Full paper は 11月10日までに、同じく投稿サ

イトでご投稿ください。投稿されたものは複数の **reviewer** により査読されます。
また、参加者、**program committee** のメンバーの方には、査読をお願いする場合がありますので、ご協力をお願いします。

(6) シンポジウム当日、**Extended abstract** 集（冊子体）を配布致します。**Extended abstract** および **full paper** はすべて英語でお書きください。2010年2月前半頃に査読結果および査読者によるコメントをお知らせします。ここで、**revise** の指示がある場合には、指摘された内容により、3月下旬頃（時期は改めて示します）まで改訂が可能です。

(7) 2010年5月あるいは6月頃、**Proceedings** を発刊／発送します。**Proceedings** の代金は、その際にご請求致します。論文の数（による厚さ）によりますが、例年1万円までとなっています。

3. ジャーナルへのご投稿

本国際会議の母体である、システム制御情報学会論文誌への別途ご投稿を是非ご検討ください。また、それと別に、別のジャーナルの特集号を組む場合があります。その場合は、**SSS'09** のホームページにてお知らせします。

4. 発表

可能であれば、2～3個の平行セッションで **oral** としますが、数によっては **poster session** を含める場合もあります。最終的には **program & steering committee** にお任せください。発表資料(**ppt** 等)は英語、話す言語については、聴衆の中に日本語がわからない方が含まれない場合にのみ日本語も可とします。基本的には英語でご発表いただくようご準備ください。

5. バンケット

Full registration (advanced, on site 両方)の方は、バンケット無料ご招待の予定です。学生や **spouse** でご参加の方は、バンケット代金を申し受けます。金額は **registration** の項に示します。

その他、ご不明な場合は、なんなりと **Secretary** におたずねください。